

研究に関するお知らせ

(研究の名称：血液透析患者の入院関連機能低下について)

医療法人社団つばさ つばさクリニックでは下記の研究を行うことを計画しています。

本研究に関してご質問などある場合には、下記連絡先までご連絡ください。

■研究の対象となる方

当施設で透析中の運動療法（TMX）を行っている血液維持透析患者さんの中で、種々の理由で入退院を経験された方。

■ご協力いただく内容

上記の対象期間中に診療録に記載された診療情報を研究に使用させていただきます。使用に際しては、厚生労働省が定めた倫理指針に則り、個人情報には厳重に保護した状態で行います。

■研究の概要

透析患者さんは感染症や心・脳血管障害、転倒骨折などの合併症により入退院を繰り返すことが多く、入院中の安静や活動量の低下によって、せっかく改善していた運動能力が再び低下してしまうケースを臨床現場で頻繁に経験します。当施設で透析中の運動療法を行っていた患者さんの中で、一定期間の入院治療後に退院して外来維持透析に復帰してきた患者さんを対象に、高齢者の下肢機能と身体的能力を測る SPPB（short physical performance battery）によって身体運動機能がどのように変化するかを検討します。

■問い合わせ先

医療法人社団つばさ つばさクリニック

大山 恵子

連絡先：03-5625-0283

Email: keiko@higasiguti.jp